

最終日には、令和4年度一般会計予算に対し、8人の議員が討論しました。

賛成の立場からは、財政規律を堅持しつつ、新型コロナウイルス対策を継続し、時代の変化に沿った取り組みと、市総合計画第2期実行計画リーダーディングプロジェクトの推進に当たって、施策や事業のバランスが取れた予算配分を評価する意見や、時代に沿った取り組みが本市の将来を見据えた課題解消につながることを期待する意見などがありました。



耐震性が不足している市役所本館

採決の結果、賛成多数で可決しましたが、市庁舎の着実な整備や、地域医療体制の確保に向けて、市民病院に対し市が病院設置者として継続的に支援を行うことを求める意見が出るなど、活発な討論を展開しました。

市長が議場で宣言 「天津市ゼロカーボンシティ」

近年、気候変動による深刻な自然災害の発生を背景に、世界的に二酸化炭素排出量の削減を目指すカーボンニュートラルへの動きが加速しています。本市では、令和3年12月に第3次市環境基本計画を策定し、令和4年度を「2050年カーボンニュートラルの実現」に向けた取り組みの初年度と位置付け、地球温暖化対策を加速させようとしており、市議会としても代表質問や質疑・一般質問において議論を展開しました。

3月25日の本会議で市長は、市民の代表である市議会に対しゼロカーボンシティを宣言しました。この宣言を契機として、全庁をあげて2050年カーボンニュートラルの取り組みが推進されることになりました。



ゼロカーボンシティ宣言

主な条例の改正

▼事務分掌条例等の一部改正

文化財保護行政および歴史博物館を教育委員会から市長部局である市民部へ移管するほか、福祉子ども部を福祉部

に改称し、部内に子ども未来局を設置するなどします。

▼非常勤消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

非常勤消防団員のうち、部長以下の年額報酬の額を引き上げるとともに、出勤実績に応じて支払う出勤報酬を創設するなどします。

▼奨学資金給与条例の一部改正

奨学資金の給与額を、1人月額7千円から1万円に増額します。

令和3年度補正予算

一般会計では、ワクチン接種関連経費や住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金をはじめとする新型コロナウイルス対策の追加のほか、医療確保対策、各種基金への積み立てを含む決算を見通した事業費など、総額64億9700万円余りを増額補正しました。

令和4年度当初予算

本年度の主な新規事業や拡充した事業をお知らせします。

▼若者層の転入促進事業

転出超過状態にある20歳代の若者層の転入に際して、記

▼自治会ふれあいネット導入支援事業

自治会活動のデジタル化を促進するための支援として、デジタル化の手法を学ぶ研修会の開催や個別相談、有料システム導入経費の一部補助などに係る経費

▼フレイル予防事業

65歳を対象に、介護予防パンフレットと併せてフィットネスジムや、はり・きゅう・マッサージなどで利用できる体験チケットを配布する経費

▼地域包括支援センター活動推進事業

木戸・小松地区および下阪本・唐崎地区をそれぞれ対象学区とする地域包括支援センターの新設運営経費

▼すこやか相談所運営事業

比叡すこやか相談所を、令和5年度中に平和堂坂本店内に移転させるための関連経費

▼創業促進補助金

地域の賑わい創出や経済活性化を図るため、創業者を増やすことを目的とした起業・創業に係る経費に対する支援

▼ビワイチプロモーション事業

ビワイチの出発地としての大津の認知度向上などを目的とした、PR動画作成やイベント実施などに係る経費

▼議会関連新規事業

業務経費
市議会の仕組みや役割を案内するパンフレットや市議会PR動画の作成経費

3月特別会議

3月31日(木) 審議期間 1日間

地方税法等の一部改正に伴う市税条例等の一部改正議案と、2名の監査委員の選任議案が提出され、採決の結果、いずれの議案も可決・同意しました。

